

令和7年度 第1回 生涯学習推進協議会
会議要旨

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

4 委員照会

5 会長・副会長の選出

6 会長あいさつ

7 議事

(1) 第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況について

事務局が第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況について説明した。

(委 員) 市民参画課は、三山木地域まちづくり協議会などの各地域の自治会やまちづくり協議会の強化のために職員を派遣する等を行っているのか。

(事務局) 三山木地域まちづくり協議会は、京田辺市まちづくり協議会等モデル事業補助金を利用して事務員を雇用したり、事務局を運営している。

(委 員) 高齢者のためのいきいき運転講座は6年度のところには掲載されていないが、どんな事業か。

(事務局) 高齢者が健康的に暮らせるように始めた講座だったが、参加者が少なく現在は行っていない。代わりに、はじめての資産運用講座等を実施している。

(委 員) 社会教育団体補助金の見直しと地域の居場所づくり事業は同じものか。社会教育関係団体とはどんな基準の団体か。

(事務局) 社会教育関係団体等事業補助金は、ボーイスカウトやPTAといった社会教育関係団体に対して補助するものなので、地域の居場所づくり事業とは異なるもの。社会教育関係団体は昔から市で認めている団体で、今年度からその基準を含め見直していく予定をしている。

(委 員) 社会教育関係団体は、社会教育関係団体補助金をもらいながら公民館の登録サークルとして減免をしてもらっているのか。

(事務局) 社会教育関係団体補助金への補助金と公民館の登録サークル等に対しての使用料の減免は全く別制度。補助金を出す基準等が長年見直されていないので、どんな団体のどんな活動を補助していく

のか見直していく。公民館の登録サークルの減免は、現状と変わらない。

(委 員) 生涯学習推進協力員に対して行う事業の計画を教えて欲しい。

(事務局) 生涯学習だよりで生涯学習推進協力員の活動を周知することや、リーダーを育成する研修会を実施する予定

(2) 第3次子ども読書活動推進計画の策定について

事務局が第3次子ども読書活動推進計画の策定について説明した。

意見等なし

(3) 生涯学習だよりの見直しについて

事務局が生涯学習だよりの見直しについて説明した。

(委 員) 年6回の発行になるのか。

(事務局) 財政課からは年4回発行にするように言われているが、年6回発行を継続したい。

(委 員) ページ数を減らせば、今までと同じ情報を載せられないのではないか。

(事務局) 資料5裏面に見直し案を付けている。掲載情報は少なくなるが2次元コードなどを活用しながら詳細はホームページで伝えるような形で、なるべく今までと同じ情報を載せるように考えていきたい。

(委 員) 申込フォームで申し込む方が楽だし、そのような方法をして欲しい。基本はそういうやり方で、往復はがきや電話での申込みも継続して欲しい。

(委 員) 資料6の生涯学習だよりは、126号なので126回発行しているが、これに対する評価はどのようなものか。

(事務局) 市としては継続して発行していきたい。掲載団体によって差はあるが、紙面での情報発信が必要だという思いの強い団体もある。

(委 員) 見直せば写真の掲載はなくなるのか。写真は講座のイメージがしやすい。

(委 員) シニア向けスマホ基本講座の申込みを2次元コードから申し込むのはおかしいのではないか。

(事務局) 2次元コードが難しい方もいるので、掲載方法については検討していきたい。

8 その他

(1) 京田辺市複合型公共施設基本計画検討懇話会委員について

事務局が委員を推薦した経緯を説明した。

意見等なし

(2) 地域の居場所づくりについて

事務局が地域の居場所づくり事業について説明した。

(委 員) 分館公民館は地元の公民館か。地元の公民館は普段あまり使われていない。夏休み子ども達が遊んだり、勉強したり、高齢者等と交流したりすることに使われると望ましい。

(事務局) 分館公民館は京田辺市には42あり、委員のお住まいの地域の公民館も対象となっている。

(委 員) 謝金はどんなものをイメージしているのか。子どもが勉強したりするときの当番に対する謝金か、誰かを呼んできてイベントをするときの謝金かどんなイメージなのか。

(事務局) どちらも対象になる。

(委 員) 電気代や水道代もかかる。子どもが遊んで公民館が傷んだことに対する補修費も補助対象となるのか。

(事務局) 全て区・自治会の負担となる。電気代等は、どれだけこの事業で使ったかという見分けが難しい。実際に地域の居場所づくりで使用したと明白なものを対象経費としている。

9 閉会